



全員協議会（第2部）会議録

日 時：令和2年5月1日（金） 13時00分～13時33分

場 所：市役所4階 第1委員会室

出席者：議員20名

議事録：月岡修一議員 いとうひろし議員

1 検討事項について

(1) 議員報酬について

ごとう議員より、正副議長への市民派の会とたんぽぽからの提案について、全議員へ概要を説明した。

新型コロナウイルス感染症対策について、議員自らが報酬を減額して財源を捻出し、市民等への支援の一助とすることが必要である。その内容は、令和3年3月まで報酬2割カット、期末手当は全額カットとする。5月14日に議員提出議案を上程し可決したい。

議員からは、直ぐに結論は出せない、削減の効果が分からない、スピード感を持ち対応したい、など意見が出された。

議長から、一旦持ち帰り、各会派で協議し、次回全員協議会（第2部）5月22日に結論を出したいとの提示があり、決定した。

(2) 特別定額給付金について

議長より、豊明市議会の対応として案が提示された。

①特別定額給付金の支給目的に沿い受領する。

②新型コロナウイルス感染症の終息宣言が出されるか、又は安全が確保された後に、市内で全額消費するか、或いは適法に沿って寄付する。

この件についても、議長から一旦持ち帰り、各会派で協議し、次回全員協議会（第2部）5月22日に結論を出したいとの提示があり、決定した。

2 会派要望事項について

未来クラブより、議長あてに申し合わせに従い、当局に対する質問と回答が報告されたので、その文面を配付し全議員で情報共有した。

①豊明市において、医療従事者家族への偏見はないか。

②会計年度任用職員の給与・報酬が適正に支払われているか。

また、議員より、議会運営委員会の所掌範囲と緊急質問のあり方について、今後協議を進めたいとの提案が出された。

3 その他

正副議長が、1年間の協力に感謝の言葉を述べた。

部会任期は2年、正副議長の交代による部会配属のみ一任で決定した。

次回は、5月22日（金）全員協議会終了後に開催する。

次回会議録作成は、毛受明宏議員と中村めぐみ議員とする。